

オンライン朝会「おもてなし」10/20

運動会から一週間がたちましたが、落ち着いた雰囲気の中で、毎日熱心に学んでいる姿がとても素晴らしいです。その毎日の成果が学校行事や様々な場面で生かされています。金曜日の生活科見学も、2年生初の班行動でしたが立派でした。

さて、今日のお話は、この写真を見てください。もし、学校で、このような人を見かけたら、あなたはどのようにしますか？

「1 挨拶する 2 しらんぷり 3 不審者だと思う」

正解は、「3」不審者役（本当はおまわりさん）ですね。

では、今から、何人かの写真を写しますので、声を出さずに、指の本数で1か2か3か、答えてみてください。

さあ、どうだったでしょう。すべて、先生や支援員の方、ゲストティーチャーや学校のお客様です。だから、正解は…すべて…「1」です。

いつもの様子を見てみると、先生以外の人とすれ違う時に挨拶をしないで、黙って通り過ぎる人が多いような気がします？ 知らない人には挨拶しなくてもいいのでしょうか？

学校には、事務の方や用務主事の方、支援員さんや介助員さん、様々な人たちが働いています。そして、いろいろな場面で学校に来て協力してくださっている方がたくさんいます。ほとんどは、皆さんが知らない人たちです。

どうして、こういうお話をしたかというと、実は、今週、たくさんのお客さんが学校にお見えになります。

今日は、2時間目の授業を中心に、昭島市教育委員会のみなさんが授業を参観に来られます。すべての学級です。

水曜日は、5時間目に、昭和中学校と東小学校の先生方が授業を参観に来られます。これもすべての学級です。

金曜日は、午前中に、市内の全小学校の校長先生方がお見えになります。授業も参観されるかもしれません。

日本には「おもてなし」という言葉があります。「もてなす」という言葉に、ていねいな「お」を付けて、「おもてなし」です。その意味は「相手のことを大切に想い、心を働かせて、精一杯の心をつくす」ということです。

挨拶は心遣いを大切にして出迎える「おもてなし」の第一歩です。今週はそういう機会が多くありますので、チャンスを生かして「おもてなし」の心を発揮できるといいですね。